

一般質問通告書

No 1

上記の件について、下記のとおり質問したいので、会議規則第 62 条第 2 項の規定により通告します。

平成 28 年 8 月 24 日
東村山市議会議長様

議員番号 2 番
質問者 島崎よう子

記

番号	質問の項目と要旨
1	<p data-bbox="288 663 1273 703">さまざまな生活困窮者が自分らしく自立できるよう支援を</p> <p data-bbox="288 779 1436 981">昨年 4 月から施行された生活困窮者自立支援法は、生活保護に至る前の段階から早期に支援を行う「第 2 のセーフティネット」として構築された。複合的な問題を抱え制度のはざまにおかれてきた人々への突破口となることを期待して私はこの問題に取り組んでいる。</p> <p data-bbox="288 1061 1436 1211">「ほっとシテイ東村山」は、JIAM 研修所で行われた「生活困窮者自立支援法」研修会で、全国的に見て当市の相談件数は当初から多く他機関との連携が進んでいると評価されていた。</p> <ol data-bbox="288 1292 1436 2011" style="list-style-type: none">① 生活保護申請を規制するのではないかと危惧する意見もあるが、この 5 年間の生活保護受給者数とその割合を伺う。② 一方、就労に結び付けようと強引に進める場合があるような話を小耳に挟むことがある。就労件数に対するノルマのようなものがあるのか。③ 今年 4 月からは、任意事業である就労準備支援事業を東村山市もスタートさせた。「生活訓練」「社会訓練」「技術習得訓練」の 3 段階に分けて行っているようだが、それぞれの目標や協力事業者、対象者などを含め詳細を伺う。④ また、課題があるとしたら何か。⑤ 生活困窮者自立支援法のメニューには、家計相談支援事業があり、自立に大きく繋がるとされているが当市は取り組んでいない。生活保護受給者にはどのように行っているのか。支援をする者の資格等含め具体的な内容を伺う。⑥ また、ほっとシテイ相談者の内、家計相談支援が必要な方はどれくらいおられるか。

II 不登校生への支援を

こどもたちにとって学校が楽しく、しっかり学べ、自尊感情が育つ場所となるよう願っている。が、東村山市の不登校生徒数は多摩地域でワースト3に入ると聞く。近年、不登校支援策に力を入れていることを感じているが、その取り組みを確認しながらさらに改善に取り組んで戴きたく質問します。

(1) 不登校の実態について

- ①生徒の長期欠席者数の5年間の推移、およびその内 病気、不登校、その他の人数と割合を伺う。また、「その他」は、どういう分類ではずれているのか。
- ②所管は、この数値から当市の傾向をどのように読み取っているのか。
- ③多摩地域では福生市で不登校出現率が高いが、多摩地域における当市の傾向は如何か。多摩地域の生徒の長期欠席者数の3か年の推移、およびその内 病気、不登校、その他の人数と割合について伺う。
- ④多摩地域の中で、当市の特徴をどうみているのか。

(2) 昨年度から不登校支援シート（不登校対応個票）を活用していると聞か
が、対応について伺う。

- ① 不登校とは年間30日以上欠席した場合であるが、対象者がどのような状態になったときに不登校支援シートの活用を開始するのか。
- ② 校内での情報共有はどのようにおこなっているか。支援シートに対するアドバイスの手順を含め伺う。
- ③ チーム学校という考え方をすすめているか。
- ④ 訪問支援員を募集しているがどういった経緯なのか。（8月30日が面接試験日となっているので質問の頃は選考が終了しているかもしれません。）また、その役割や配置をどう考えているか。
- ⑤ 支援シートの有効性について、上手くいった事例を挙げて説明してください。

(3) 不登校生徒が特に多い中学校があるように聞く。市内各学校（学校名は伏せて）の不登校生徒数を明らかにしてください。

(4) 不登校傾向時の居場所として

- ① 3月議会で発達障がいの可能性のある児童数は449名との答弁であった。3

	<p>月議会同様に以下について伺う。</p> <p>通常の学級生徒数 a</p> <p>発達障害の可能性のある生徒数 b</p> <p>在籍率 (a に占める b の割合)</p> <p>b の内、特別な指導が必要な生徒数 C</p> <p>通級指導生徒数 d</p> <p>支援率 (C に占める d の割合)</p> <p>②不登校生徒の内、発達障がいの可能性のある生徒数および割合はどれくらいか。</p> <p>③希望学級と通級教室を併用している生徒はどれくらいいるのか。</p> <p>④希望学級から学校に復帰できた生徒は最近多くなっていると聞くがどれくらいいるのか。また、効果が出てきた要因をどう考えているか。</p> <p>⑥ 希望学級で指導に当たっている教諭等の構成と人数をうかがう。また、東京都の管轄であるが採用の考え方を確認したい。</p> <p>⑦ 不登校生にとっては、希望学級が学校内になることに抵抗感を抱いている。まして小学校内である。場所に関するこういった気持ちを認識しているか。</p> <p>⑧小学校の特別支援教室は来年度、全校配置予定となっている。中学校の設置予定を伺う。</p> <p>⑨東京都の若者居場所事業について、当市の取り組み検討状況を伺う。</p> <p>(5) 不登校支援について、総括的に市長に伺う。</p>
Ⅲ	<p>台風 9 号による床上浸水被害に対して</p> <p>8月22日に襲った台風9号は西武多摩湖線が脱線したり道路が冠水したり、前川や柳瀬川が溢れ床上浸水した家屋があり、近年になく大きな被害をもたらした。議会では様々課題を取り上げられていると思うので、最後の質問者である私は相談を受けた1件について質問したい。</p> <p>床上浸水となった家屋の消毒費用は伝染病予防法の対象外のため全額自己負担とのことである。これに対する見解を伺う。</p>